

## たつの市御津総合支所・たつの市御津公民館の提案。

### CONCEPT

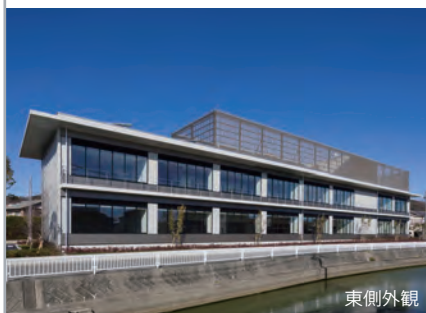
御津地域の賑わいの中心となる新たな施設

たつの市御津地区に点在していた総合支所、公民館、文化センター、保健センターの各機能の集約と多目的利用による行政サービス・生活サービスの向上を目的として、既存文化センターの改修と増築による新複合施設が整備されました。

既存文化センター（ホール棟）は、レンガ調の特徴的なデザインであり御津地区のシンボルとして利用されてきましたが、竣工後30年余を経て、施設全体の老朽化やホール機能の劣化、特定天井による安全性の不足等、課題を抱えていました。既存の建築空間を最大限活かしながら改修するために、空間のフレームを残し、設備と内装を刷新します。新棟は既存文化センター正面の南側駐車場に増築し、総合支所機能と保健センター機能、公民館機能を備えた施設としました。ホール棟と新棟を総合受付と総合案内を設置したエントランスホールでつなぐことで、既存の空間を活かしながら新たな複合施設として一体利用が可能な構成としました。



西側外観



東側外観



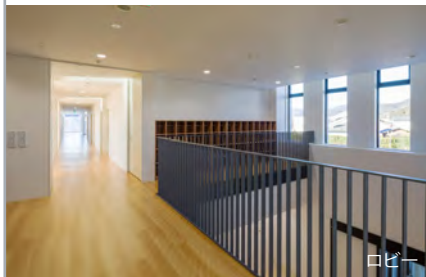
文化ホール



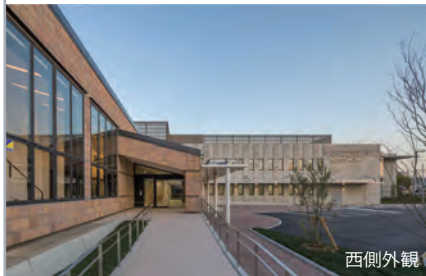
エントランスホール



地域振興課窓口

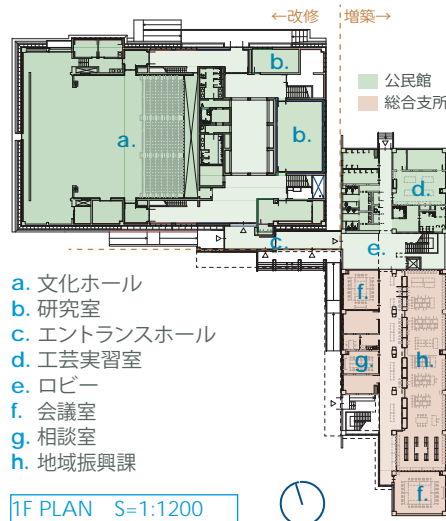
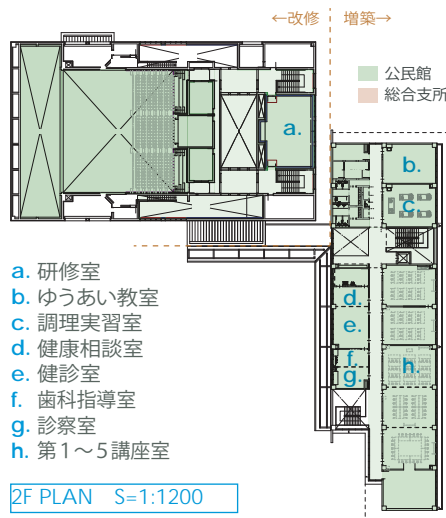


ロビー



西側外観

### PLAN



### DATA

敷地面積	: 6976.15㎡
建築面積	: 増築 1150.29㎡ 改修 1410.00㎡
延床面積	: 増築 1850.85㎡ 改修 1868.00㎡
建ぺい率	: 36.70%
容積率	: 51.98 %
構造・規模	: RC造、地上2階
最高高さ	: 13.25m
軒高	: 13.19 m
階高	: 4.00m
天井高さ	: 2.80 m
主なスパン	: 8.0m×7.2m
設計期間	: 2018.05～2019.03
工事期間	: 2019.08～2021. 6

### TOPICS

既存文化センターに調和したファサード

既存の御津文化センターの特徴的なデザインと調和し、御津地域の新たなシンボルとするために、新棟のファサードは文化センターに面する西面を杉板本実型枠によるコンクリート打ち放しの大きな壁が背景となる構えとした。また熱負荷の大きい西側を大きな壁の構えとすることで室内環境に配慮した。総合支所の執務室や公民館の講座室が並ぶ東面は、川沿いの良好な景観と光環境を取り入れるために連窓とし、開放的なファサードとした。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>